

町長と語る会概要（東地区）

日 時：平成29年5月24日（水）19：00～19：57
 会 場：旧東小学校屋内運動場
 町執行部：町長、副町長、教育長、課長等職員13名、事務局職員4名
 来場者数：16名

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
1	【要旨】 旧東小学校の跡地活用について 【内容】 7月から(株)クラフティが活用すると聞いているが、現在の状況を知りたい。 また、住民説明会では無償で貸付けると聞いたが、契約期間はどのようになるのか。 撮影場所として使うようだが、夜間の撮影等で騒音や照明などのトラブルがあった場合は区長から町に伝えればよいのか。	企画政策課長	旧東小の跡地活用については、4月に2回にわたり住民説明会を開催し、皆様からご意見をお聞きしたところ特に反対意見はなかった。その内容は町ホームページに掲載しており、広報6月号にも掲載する予定である。今後は6月定例議会に無償貸付に関する議案を提案し、了承されれば7月頃に契約を締結したい。 契約期間は約5年間（平成34年3月末まで）と考えている。 万が一、撮影で住民の方々へのご迷惑が予想されるようであれば、区長さんを通じて事前にお知らせするなど、できるだけご迷惑にならないように使っていただきたいと考えている。	
		町長	はじめて企業が来るということで、地元の方々が心配するのは当然である。何か問題が起こった場合は、町が責任をもって協議したいと思うが、今のところそのようなことは起こらないと思っている。 クラフティは経営状況が安定した優良企業で、このような企業が長南町に来てくれることは嬉しいことである。企業誘致は自治体間競争が激しく、よりよい条件を提示したところに企業は行くが、長南町は財政的余裕がないので、せめて施設を無償で貸与するということで進めている。今後収益があがるようであれば、使用料をいただくこともあるし、寄附という形も検討していただきたいと考えている。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
2	【要旨】 旧東小学校の跡地活用について 【内容】 旧東小はママさんバレーで使用していたが、(株)クラブティの活用が始まってから、住民が利用したい場合は有料になるのか。	企画政策課長	先日の住民説明会で、(株)クラブティ社長の説明では、民間企業等に貸す場合は有料とするが、地元の方々には地域貢献で、会社の営業日で施設を事業で使用しない時間であれば無料で貸すと説明があった。町としても、協定書により地域貢献に配慮していただく内容を盛り込んでいく予定である。	
		町長	クラブティは地域貢献を重要と考えており、従来、地域の皆さんが使用していた使い方には、協力的な考えである。地域の皆さんと共に会社を機能させて育てていただければとも思っているのでもっとお願いしたい。	
3	【要旨】 有害鳥獣対策について 【内容】 有害鳥獣の被害に遭って野菜作りをやめてしまう人もいるが、町としてどのように対策をとっていくか。	農地保全課長	イノシシ被害は深刻で、町全域で被害が出ており、捕獲と防護の両面から対策にあたっている。被害の情報があれば箱罾やくくり罾による捕獲を行っている。防護の面では電気柵の設置があり、設置は耕作者または地主の方が行うこととなるが、国と町の補助がある。イノシシはエサを求めてくるので、不要な果樹の木を伐採するなど、地域で取り組む必要がある。	
		町長	広域的な課題であり、県にも対策を要望しているが、抜本的な対策が難しい状況である。広域的に県をあげて取り組むべき事業であると考えている。駆除、防護については、国の補助以外にも、町単独補助も取り入れながら取り組んでいきたい。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
4	【要旨】 給田交差点改良工事について 【内容】 給田交差点改良工事は相当遅れているが、今年度の予定と最終的な完成予定を教えてください。	建設環境課長	県の長生土木事務所から聞いている今年度の状況は、県道南総一宮線の一宮側は用地買収が終わり、詳細設計を28年度予算で実施し、その部分の工事を実施したいとの事であった。ただし、農協前の電柱移転があり、これに光ケーブルが入っている場合は時間を要するとの話であった。茂原大多喜線は、N T T通信施設までの用地買収を進めているが、補償関係が一部決まっていない。このように工事を進められる箇所はあるが、予算の決定が本庁から示されない状況。完成年度は平成30年度を目標としているが、予算配分によるため明言できない。町としては住民も心配しているということで早期完成を要望している。	
		町長	町としても早期完成に向けて要望しており、県でも事業を多く抱えている。町内でも南総一宮線の改良工事もあるほか、長生グリーンラインの工事も進めている状況であるが、生活関連道路の整備として要望していくのでよろしくお願いしたい。	
5	【要旨】 野見金公園「ミハラシテラス」について 【内容】 広報5月号の町長のコラム（ふれあい通信）には、箱物はできるだけ作らないが耐震は別との考えが書かれていた。 野見金公園のミハラシテラスについては、たくさん人が集まるように活用して欲しいが、利用状況と費用対効果について聞きたい。 また、撮影スポットやパワースポットなどの目玉があった方がよいと思う。（意見）	町長	箱物は維持管理経費が将来の財政負担を招くため、できるだけ避けていきたい。ミハラシテラス、や渡邊辰五郎記念館については、それぞれの施設で収益をあげて維持管理費に充てるように考えている。 ミハラシテラスは無償貸借しており、どれだけ収益が出るかはこれからであるが、収益で生活が成り立つという段階ではないと思う。今後は様々なアイデアを検討して多くの方々に訪れていただけるような仕組みを作りたい。笠森観音などの観光・文化施設とのネットワーク化を図りながら、観光の町としても売っていききたいので、野見金公園の整備は欠かせないと考えている。	
		産業振興課長	ミハラシテラスは正式には4月7日にオープンしたが、4月1日、2日のさくら祭りから仮オープンで営業した（1日は雨天中止）。4月の営業日数は20日間で、来店者数は301人であった。	